

【4 団体主催 技術講演会 開催報告】

令和 7 年 11 月 6 日（木）に 4 団体主催による「セメント系固化材の利活用セミナー」－防災・減災、国土強靱化に資するセメント系固化材－と題した技術講演会を開催しました。

会場は大阪公立大学文化交流センター ホール（大阪駅前第二ビル 6 階）をお借りし、会場参加 95 名、WEB 参加 67 名、合計 162 名のご参加をいただき、大盛況の会となりました。

セメント系固化材の基礎知識のほか、近年の豪雨災害の多発・激甚化を鑑み、河川から海岸にわたる水辺におけるセメント系固化材の適用事例や、能登半島地震でのセメント系地盤改良工法の耐震効果についてご講演いただきました。

【プログラム】

開会の挨拶 (協)関西地盤環境研究センター 理事長 窪田博之		13:15～13:20 (5 分)
1. セメント系固化材の概要	(一社) セメント協会 セメント系 固化材技術専門委員会 委員長 宮脇 賢司 氏	13:20～14:20 (60 分)
《 休 憩 》		
2. セメント系固化材の適用事例 －水辺での活用事例と能登半島 地震での地盤改良の効果－	(一社) セメント協会 セメント系 固化材普及専門委員会 委員 重田 輝年 氏	14:30～15:30 (60 分)
《 休 憩 》		
3. 建築物の地盤改良 －能登半島地震での液状化対策 の効果－	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 特任教授 大島 昭彦 氏	15:40～16:40 (60 分)
閉会の挨拶 (一社)関西地質調査業協会 技術委員長 岩瀬信行		16 : 40～16 : 45 (5 分)



セメント系固化材の概要に関するご講演（（一社）セメント協会 宮脇氏）



セメント系固化材の適用事例に関するご講演（（一社）セメント協会 重田氏）



建築物の地盤改良に関するご講演（大阪公立大学 大島先生）